

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和6年度)

施 設 の 名 称	関上漁港の指定施設(ヨット陸置き保管施設)
指 定 管 理 者 の 名 称	特定非営利活動法人 海族DMC
施 設 所 管 部 課 (室)	水産林政部漁港整備推進室

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成18年 4月 ～ 平成21年 3月	指定管理	関上漁業協同組合	
平成21年 4月 ～ 平成24年 3月	指定管理	宮城県漁業協同組合	
平成24年 4月 ～ 平成30年 3月	直営		
平成30年 4月 ～ 令和 5年 3月	指定管理	関上ヨットハーバー管理運営共同事業体	
令和 5年 4月 ～ 令和10年 3月	指定管理	特定非営利活動法人海族DMC	

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名 称	特定非営利活動法人 海族DMC
	所在地	多賀城市鶴ヶ谷三丁目7-8
指 定 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日 (5か年)	
募 集 方 法	☒ 公募 ☐ 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施 設 の 名 称	関上漁港の指定施設(ヨット陸置き保管施設)		
所 在 地	宮城県名取市関上字東須賀2－36地先		
設 置 年 月	平成30年4月		
根 拠 条 例 等	地方自治法第244条の2第3項及び漁港管理条例第17条		
設 置 目 的	漁港におけるプレジャーボート等の適正係留により、漁業者とプレジャーボート等利用者間のトラブルを防止し、漁港の保全・秩序を確保する。		
施 設 の 内 容	敷 地 面 積	16,389.68 m ²	
	構 造	鉄骨造2階建て	
	内 容	建築面積	379.68m ²
		延べ床面積	544.73m ²
侵入防止柵		288.20m	
開 館 (所) 日	通年(ただし、条例の定めにより休業日の指定あり)		
開 館 (所) 時 間	午前8時00分 ～ 午後6時00分／午前9時00分 ～ 午後5時00分		
指 定 管 理 者 が 行 う 業 務 の 範 囲	漁港管理条例第18条に定める業務及び「関上漁港の指定施設(ヨット陸置き保管施設)業務仕様書」に定める業務		
利 用 料 金 制	採 用 の 有 無	■ 有 □ 無	
	利 用 料 金 の 名 称	関上ヨットハーバー施設利用料 (1)ヨット等保管施設、(2)倉庫、(3)研修室	

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
開館(所)日数	220 日	257 日	330 日	150.0%	128.4%
延べ利用者数	6,000 人	6,050 人	8,430 人	140.5%	139.3%

※ 対象施設が複数ある場合は施設ごとに記入

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
ジュニア	50 人	29 人	94 人	188.0%	324.1%
高校生	200 人	191 人	1,289 人	644.5%	674.9%
大学生	5,250 人	5,304 人	6,247 人	119.0%	117.8%
社会人	100 人	124 人	264 人	264.0%	212.9%
大会等	400 人	402 人	536 人	134.0%	133.3%
合 計	6,000 人	6,050 人	8,430 人	140.5%	139.3%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円、%)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和6年度) (A)	前 年 度 (令和5年度) (B)	評価対象年度 (令和6年度) (C)		
県指定管理料	2,377	2,470	2,377	100.0%	96.2%
利用料金収入	2,000	2,647	2,646	132.3%	100.0%
その他	100	8	37	37.0%	462.5%
収 入 計 (a)	4,477	5,125	5,060	113.0%	98.7%

(2) 支出

人件費	1,850	2,679	2,141	115.7%	79.9%
施設管理費	1,135	1,057	1,097	96.7%	103.8%
事業運営費	1,492	1,389	1,626	109.0%	117.1%
その他	0	0	196	#DIV/0!	#DIV/0!
支 出 計 (b)	4,477	5,125	5,060	113.0%	98.7%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
前期繰越収支差額				#DIV/0!	#DIV/0!
次期繰越収支差額				#DIV/0!	#DIV/0!

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲

6. 評価対象年度(令和6年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

主な視点	項 目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
				評価		評価	
経済性	施設・設備の維持管理業務の実施	・敷地内、建物内の日常点検、日常清掃 ・施設管理 ・消耗品の補充 ・スロープ清掃		朝、夕方の2回及びそれ以上の頻度で敷地内、建物内を巡回。消耗品の補充や設備異常の有無を確認した。 スロープ清掃は干潮時を狙い行っているが藻の成長には追いつかない現状であるため、利用時に滑らないよう利用者に注意喚起を行った。		指定施設がいつでも利用に供されるよう、適正に管理されていると認められる。	
	収支実績	収入 506万円 支出 506万円		全日本クラスや東北地区クラスの外部から搬入のある大会の有無で収入が変わる状況である。 経費については、前年同様に節約及び削減に努めた。 7年度は自主事業の拡充に努めたい。		おおむね必要十分な維持管理及び運営業務が行われていると認められる。	
効率性	管理運営体制	・1名以上の人員体制の確保		最低1名以上の人員体制の確保はできた。 しかし今後、自主事業の割合が増えればさらなる人員が必要になる可能性があると推測する。		業務量に対し適正な人員配置がなされていると認められる。	
	人員体制	正規	4人	非正規	2人		
	運営業務(ソフト事業等)の実施	・ハーバー利用者の申込受付及び請求書、領収書などの発行 ・利用者へのバース配置の実施 ・船の敷地への搬入搬出時のサポート ・利用者同士の交流の場の創出		利用者の利用申込に対し、請求書、領収書、バース配置を行った。 船の搬入搬出時に他の利用者への迷惑にならないよう誘導指導を行った。 利用者同士の交流を促進するためロビーに掲示板を設置した結果、各団体ともに部員数の増加につながった。		適正に事務が実施されていることが認められる。	
有効性	利用実績	・年間利用 団体 11、個人 7 ・短期利用 定期的に開催される大会及び高校生の東北大会、全日本420の利用 ・ヨット関係者の研修室の利用		年間利用者に対して例年通りの利用を継続させることができた。 短期利用は全日本クラスの大会が開催されたことにより全国的に知名度を上げることができた。 令和6年度はヨット関係者以外の利用が無かったので今後は宣伝に注力したい。		施設利用が図られるよう適正に運営したことが認められる。	
	利用者サービスの向上	・利用予定日のとりまとめ ・給湯室の利用調整 ・利用者の要望による時間外利用の受付 ・気象情報の提供 ・利用者同士の交流の場の提供		毎月1回、利用者の利用予定日カレンダーを作成し、メールにて情報提供を行った。 給湯室の利用を管理し調整を行った。 希望により時間外利用の受付及び申請を行った。 LINEグループを利用し、利用者へ気象情報の提供やお知らせを行った。 利用者同士の交流を促進するためロビーに掲示板を設置。皆様から好評を頂いた。		利用者への情報提供や施設利用サービスの向上に努めていると認められる。	
	利用者の苦情、要望等の把握とその反映	・日頃のコミュニケーションによる苦情要望の聞き取り		常日頃より利用者との直接のコミュニケーションを通して苦情や要望、改善点などのヒアリングを行った。 LINEグループを利用して苦情や要望、連絡事項など把握した。 船の修理時の汚れ防止の為保護材を用意し汚れないように改善した。		利用者から寄せられる要望等に対し、都度適切に対応したと考えられる。	
その他	県民の平等利用	・ホームページを利用し利用予定や申込方法、料金の告知 ・電話や問い合わせメール、直接の来館者からの問い合わせなどの対応 ・SNSを利用した情報の発信		ホームページを利用して各種の情報を発信し、誰でも見ることができる環境を整えた。 年間を通して問合せも多かった(約20件以上)が、ヨット中心の施設のためお断りするケースも多かった。 SNSにて情報を発信し多くのイイねを貰えるなど認知度が高まっている印象がある。		施設の概要について情報発信したほか、問い合わせに対し区別なく対応することで、県民の平等利用は確保できたと認められる。	
	安全対策	・台風などあらかじめ予想されている悪天候に備えて直接及びLINEグループを利用して情報を発信 ・トランシーバーの貸出の実施 ・防犯ラジオの設置		気象予報にて悪天候が予想される場合は事前に利用者へ情報を伝え十分に備えてもらうよう告知及び指導をした。 ロビーの画面にていつでも気象情報を閲覧できるよう工夫した。		利用者の事故防止に努めたほか、高校、大学ごとに安全マニュアルを制定するよう指導するとともに事故予防にも努めていた。	

		初年度の安全指導 ・日頃の声かけによる安全指導 ・スロープの清掃	ロビーにトランシーバー貸出コーナーを設けいつでも貸し出せるよう工夫した。 スロープの清掃を干潮時に合わせ行った。		
--	--	--	---	--	--

主な視点	項 目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
				評価		評価
その他	個人情報の保護	・社内スタッフへの取扱いの指導及び教育 ・個人情報保護規程は令和6年4月1日より施行済み。	社内スタッフのみが個人情報を取り扱うように徹底し必要に応じて指導及び教育を行った。 個人情報保護規程は令和6年4月1日から施行した。	A	個人情報の保護が徹底されていると認められる。	A
	自主事業の実施	・カヌーSUP体験会を実施。11名のお客様にマリンスポーツを体験頂いた。 ・亘理及び関上で練習を指導した小学6年生の男子が東北ジュニアのレースで3位入賞した。 ・安全体制の強化のためレスキュー船の確保を行った。	カヌーSUP体験会を湾内のボンツーン周辺で実施。風が少し強かったがお客様は楽しんでいた様子だった。 セーリングを始めて2年目で3位入賞した小6の男子は継続して指導を行う予定。 さらなる安全対策としてレスキュー船の確保をしたが船検の準備やその船のメンテナンスなどに予想以上の時間がかかったため主だった活動はできなかった。	B	前年度に続き、計画はしていたが実施できなかった事業があった。次年度は実施できるよう計画を立てていただければと考える。	B
	その他の取組	・周辺施設(関上漁協様、関上朝市様など)に定期的にご挨拶を行い情報交換や情報提供を行った。 ・当社で運営しているたの施設(福島県浪江町の震災遺構請戸小学校、鹿児島県南さつま市の坊津B&G海洋センター)にて、関上ヨットハーバーの告知宣伝を行い来館を促した。	周辺施設との連携を強化することで利用者の回遊動線が広がった。 湾内での船の通行をより円滑に行うため漁協様と情報交換を行い今後も継続的に行う予定である。 当社の他施設での宣伝は施設の種類の違いや遠隔地であるということを差し引いても効果があると実感している。	A	施設の利用促進に関する取組が十分なされていると認められる。	A
	総 合 評 価		指定管理2年目となる令和6年度は、利用者への継続したサービスの提供と、自主事業のための下準備に追われた1年であったと感じている。 利用団体には事故を起こさないように引き続き注意喚起が必要であると感じている。 マリンスポーツという特異なスポーツであるため認知度はまだまだ低く理解を得にくい、少しずつでも利用者を増やすことを各団体も望んでおり、我々もそれを促進していきたい。	A	概ね適正に実施されたものと認められる。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評 価	評 価 の 考 え 方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評 価	評 価 の 考 え 方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項 目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	・敷地内の土砂の流出によるアスファルトのヒビ割れ ・防潮堤工事の長期化によるバス利用の制限 ・陸間西側手前の水たまりの発生 ・スロープに発生する藻の対策	概ね適正な施設管理がなされているが、今後も施設管理者と意見交換などし、利用者の安全確保を図っていく必要がある。